

第 41 回 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会
議事録

日時：平成 29 年 4 月 15 日（土）16：00～17：00

会場：ANA クラウンプラザホテル大阪 3F
大阪市北区堂島浜 1-3-1

第41回 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会 4:00~5:00

司会者 小林 正之 副会長

1. 開会宣言 小林 正之 副会長

2. 会長挨拶 前中 孝文 会長

3. 黙禱

青野 充志 先生 豊中市 平成 29 年 1 月 4 日 ご逝去。

河村 禎視 先生 大阪市港区 平成 29 年 1 月 21 日 ご逝去。

石川 正樹 先生 豊中市 平成 29 年 2 月 21 日 ご逝去。 を偲んで

4. 議長選出

5. 議事

議長 :

副議長 :

議事録署名人指名

報告事項 1 平成 28 年度庶務および事業報告 増田 博 副会長

第 1 号議案 平成 28 年度収支決算について承認を求める件
白木 隆士 副会長

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画について承認を求める件
前中 孝文 会長

第 3 号議案 平成 29 年度収支予算案について承認を求める件
白木 隆士 副会長

第 4 号議案 その他

6. 閉会宣言 小林正之 副会長

上記式次第に則り総会が進められた。

司会者より定款18条により総会出席正会員の中から議長及び副議長の選出を行い、その選出にあたり、まず仮議長の選出を行うとの説明があった。

司会者より慣例により総会出席者の中で年長者である前野岳敏先生を推挙され、総会出席者の賛成多数により仮議長に承認選出された。

仮議長より平成29年4月15日（土）16時現在正会員総数471名、本人出席38名、委任状出席261名、合計299名であり、定款19条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立している事の報告があった。

仮議長により本総会の議長の選出について、立候補または推薦について提案され宮田重樹先生より早石雅宥先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

早石雅宥議長により副議長の選出について提案され、立候補を募ったが立候補者が無く議長より新田望先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

議長により定款23条により議事録署名人に、宮田重樹先生、岸本成人先生の2名が推薦され賛成多数で承認選出された。

これより次第に則り報告事項から審議に入った。

報告事項 1 平成 28 年度庶務および事業報告 増田 博 副会長

(1) OCOA会員動態報告（平成 29 年 2 月末日現在）

平成 28 年 2 月 29 日

正会員数	467 名
顧問	9 名
名誉会員	13 名
計	489 名

平成 29 年 2 月末日現在

正会員数	471 名
顧問	9 名
名誉会員	13 名
計	493 名

平成 28 年 3 月 31 日から平成 29 年 2 月末日まで

【新入会】

小坂 理也 （枚方市 こさか整形外科リウマチクリニック）

小山 茂和 (大阪市住之江区 小山医院)
 佐藤 巖 (吹田市 ゆうあい整形外科)
 榎本 誠 (大東市 医療法人 榎本整形外科)
 岩名 大樹 (吹田市 いわな整形外科)
 岸本 英樹 (大阪狭山市 (医) 榎本病院)
 妻鹿 良平 (東大阪市 (医) 妻鹿整形外科)
 中原 治彦 (大阪府中央区 (医) 内藤外科整形外科医院)
 野中 藤吾 (大阪府東成区 (医) 野中会 東成病院)
 片岡 豊 (大阪府淀川区 かたおか整形外科)

【退会者】

吉馴 宏 (八尾市・平成 28 年 3 月 30 日 閉院)
 野上 倫昭 (泉南市・平成 28 年 7 月 5 日 その他)
 上田 康雄 (枚方市・平成 28 年 7 月 6 日 退職)
 青野 充志 豊中市 平成 29 年 1 月 4 日 ご逝去
 河村 禎視 大阪市港区 平成 29 年 1 月 21 日 ご逝去
 石川 正樹 豊中市 平成 29 年 2 月 21 日 ご逝去

(2) 平成 28 年度 OCOA 研修会

第 284 回研修会 (4 月 16 日 : ANA クラウンプラザ : 大正富山)

193 名 会員 132 名 非会員 61 名

総合司会 : 西岡栄恵 受付 : 木下裕介

1 「我々がおこなう膝関節疾患の診療」 座長 永田行男

近畿大学医学部 整形外科 講師 朝田 滋貴

2 「ロコモティブシンドロームの新展開」 座長 増田 博

とちぎリハビリテーションセンター 所長 星野 雄一

第 285 回研修会 (5 月 21 日 : 阪急インターナショナル : エーザイ)

165 名 会員 123 名 非会員 42 名

総合司会 : 宮口正継 受付 : 今井 秀

1 「整形外科医のための不眠治療—睡眠薬の使い方と注意点—」 座長 清水広太

久留米大学医学部 神経精神医学講座教授 内村 直尚

2、「あるある骨・軟部腫瘍類似疾患」 座長 古瀬洋一

大阪市立総合医療センター 整形外科 副部長 青野 勝成 先生

第 286 回研修会 (6 月 25 日 : リーガロイヤルホテル : 小野薬品)

238 名 会員 92 名 非会員 145 名 研修医 1 名

総合司会 : 山口眞一 受付 : 安田忠勲

1 「関節リウマチの最新治療戦略

～薬物治療と手術治療の最適なコンビネーションとは?～

座長 藤本啓治

兵庫県立加古川医療センター リウマチ科・整形外科部長 中川 夏子

2 「日常よく遭遇する小児上肢の外傷と後遺症－3次元的画像評価と治療－」

座長 右近良治

大阪大学大学院器官制御外科学（整形外科）助教 岡 久仁洋

第287回研修会（7月23日：ホテル阪急インターナショナル：ファイザー）

213名 会員139名 非会員74名

総合司会：長濱信一

受付：宮崎 浩

1 「背骨の病気と痛みの不思議」

座長 木下 裕介

昭和大学医学部整形外科学講座 教授 豊根 知明

2 「学校健診で整形外科医が見逃してはならない疾患」

座長 宮田重樹

大阪医科大学 小児科 講師 島川 修一

OCOA 特別研修会

第5回疼痛・ロコモフォーラム（8月6日：リーガロイヤルホテル：あゆみ製薬）

149名 会員105名 非会員44名

1 「膝のスポーツ傷害－現況と問題点－」

座長 岸本成人

大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究科 教授 堀部 秀二 先生

2 「変形性股関節症の外来での治療－単なる経過観察ではない積極的保存療法－」

座長 調子和則

川崎医科大学 骨・関節整形外科 教授 三谷 茂 先生

第288回研修会（8月20日：リーガロイヤルホテル：旭化成ファーマ）

279名 会員159名 非会員120名

総合司会：宮崎 浩

受付：白川貴浩

1 「高齢者骨粗鬆症の特徴と骨折治癒促進」

座長 中野晋吾

北里大学メディカルセンター 整形外科部長 成瀬 康治

2 「手・手関節の痛みと診断と治療」

座長 梁 裕昭

奈良県立医科大学 手の外科学講座教授 面川 庄平

ロコモ対策 「運動器疾患／骨・関節フォーラム」大阪会場（9月17日（土））：

コングレコンベンションセンター ： 中外製薬株式会社／株式会社メジカルビュー社）

252名 会員110名 非会員142名

1 「関節リウマチ・運動器疾患における関節エコーの活用法」

座長 大島正義

大阪市立大学大学院医学研究科整形外科学病院講師 岡野 匡志

2 「高齢者への骨折予防 ～骨粗鬆症治療と転倒予防～」

座長 上野憲司

昭和大学医学部整形外科学講座講師 永井 隆士

3 「整形外科と医療安全 ～医療事故調査制度も踏まえて～」

座長 山本 哲

大阪 A&M 法律事務所 弁護士・医師 小島 崇宏

第289回研修会（9月24日：ANA クラウンホテル：第一三共 セルジーン）

248名 会員 162名 非会員 86名

総合司会：日下昌浩 受付：吉村弘治

- 1 「股関節外科四半世紀を振り返って」 座長 森本清一
関西医科大学整形外科学講座主任教授 飯田 寛和
 - 2 「多発性骨髄腫 Up-to-Date」 座長 太田信彦
大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学 講師 柴山 浩彦
- 第 290 回研修会（10月29日：ウエスティンホテル：帝人ファーマ）
257名 会員 145名 非会員 112名

総合司会：三浦光也 受付：清水広太

- 1 「変形性膝関節症の病態・診断・治療」 座長 白木隆士
帝京大学医学部 整形外科学講座 教授 中川 匠
 - 2 「人工関節の感染治療と予防策」 座長 中川浩彰
京都大学大学院医学研究科感覚運動系外科学講座整形外科学准教授 伊藤 宣
- 第 291 回研修会（11月26日：リーガロイヤルホテル：久光製薬）
154名 会員 108名 非会員 46名

総合司会：和田孝彦 受付：山口眞一

- 1 「変形性膝関節症(軟骨・半月板)の再生医療」 座長 宮島茂夫
東京医科歯科大学再生医療研究センター大学院応用再生医学分野教授 関矢 一郎
 - 2 「脊椎疾患に対する脊椎低侵襲手術からの治療概念の変化」 座長 田上実男
和歌山県立医科大学整形外科 講師 南出 晃人
- 第 292 回研修会（1月14日：ANAクラウンホテル：日本臓器）
154名 会員 103名 非会員 51名

総合司会：神藤佳孝 受付：清水広太

- 1 「これからの腰痛マネジメント」 座長 森本清一
- 明日から役立つ運動療法、認知行動療法、薬物療法の実際 -
東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター
運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座長特任教授 松平 浩生
 - 2 「肩関節疾患の診断と治療・スポーツ傷害から高齢者まで」 座長 日下昌浩
大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学（整形外科）助教 佐原 亘
- 第 4 回大阪臨床整形外科医会リハビリテーション研修会
（2月4日：ANAクラウンホテル：OCA、OCA療法士会、武田薬品工業）
284名 会員 126名 非会員 125名 療法士会 33名

総合司会：梁 裕昭 受付：吉村弘治 福田孝治（PT）

- 1 「RA 薬物療法と注意すべき合併症について（感染症を含む）」 座長 白木隆士
大阪市立大学大学院医学研究科整形外科准教授 乾 健太郎

2 「リハビリテーションと医療倫理」

座長 前中 孝文

横浜労災病院副院長・運動器センター長 三上 容司

第 293 回研修会（2 月 18 日：グランビア：科研） 337 名 会員 165 名 非会員 172 名

総合司会：調子和則

受付：山口眞一

1 「臨床倫理と医療安全 実務と司法の間」

座長 小林正之

中村・平井・田邊法律事務所 弁護士 田邊 昇

2 「今更ながら見逃してしまう足病変（スポーツ傷害・障害の後遺症を含む）

- 医原性慢性疼痛をつくらないためにも」

座長 宮崎 浩

南大阪病院 整形外科 部長 森川 潤一

第 294 回研修会（3 月 18 日：帝国ホテル：中外） 172 名 会員 104 名 非会員 68 名

総合司会：貴島浩二

受付：荻野 晃

1 「実臨床整形外科医の立場から骨の治療を考える」

座長 山口眞一

沖本クリニック院長 沖本 信和

2 「医療経済からみた関節リウマチ治療」

座長 増田 博

白浜医療福祉財団骨リウマチ疾患探索研究所所長 小池 達也

（3）平成 28 年度各種委員会と出務状況

平成 28 年 4 月

- | | | |
|------|--|--------|
| 1 日 | 健康問題相談 | 児島 |
| 3 日 | JCOA 合同プログラム委員会・第 1 回学術研修委員会 | 長谷川、堀口 |
| 9 日 | 第 67 回 JCOA 近畿ブロック会議（担当：兵庫） | |
| | 前中、山本（哲）、白木、黒田、岸本、増田、貴島、栗本、右近、小林、藤本、堀口、木下、森本、宮田、矢倉 | |
| 14 日 | 大阪府医師会学校医部会常任委員会 | 貴島 |
| 16 日 | 第 40 回大阪臨床整形外科医会定時総会 | |
| | 第 284 回 OCOA 研修会 | |
| 16 日 | 特定非営利活動法人ストップ・ザ・ロコモ協議会 | |
| | 平成 28 年度第 1 回理事会 | 長谷川、宮田 |
| 17 日 | 平成 28 年度第 1 回一般社団法人 JCOA 理事会 | 長谷川 |

5 月

- | | | |
|------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 7 日 | 第 4 回日韓臨床整形外科合同研究会 | 前中、長谷川、増田、山本（哲）、岸本、山口（眞）、梁、神藤、黒田、吉村 |
| 12 日 | 大阪府医師会学校医部会常任委員会 | 貴島 |
| 14 日 | JCOA 自賠労災・QA ハンドブック WG 合同委員会（横浜） | 長谷川 |
| | 第 89 回 JCOA 学術総会 サテライトパネルディスカッション（横浜） | 長谷川 |
| 21 日 | 第 285 回 OCOA 研修会 | |

- 22日 JCOA 第1回医療システム委員会（東京） 山本（哲）、前中、岸本
療法士会 第25回勉強会 白木
- 26日 事故調支援委員会 小林
- 28日 平成28・29年度理事の職務分担についての意見交換会（東京） 長谷川
- 29日 特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会（東京）
長谷川、前中、宮田
- 29日 平成28年度一般社団法人日本臨床整形外科学会定時社員総会（東京）
前中、増田、藤本、堀口、長谷川、山口（眞）、宮田
- 29日 平成28年度第2回一般社団法人JCOA理事会（東京） 長谷川
- 29日 整形外科医政協議会（東京）
- 29日 JCOA各県代表者会議（東京） 前中、長谷川
- 29日 第63回OAOAゴルフコンペ 上野、宮崎他
- 30日～6月19日
第1回無床診WG委員会WGメーリングリストによる電磁的会議 矢倉

6月

- 3日 健康問題相談 山本（哲）
- 4日 第1回編集委員会・第1回雑誌編集WG（東京） 永田
- 4日 6月OAOA理事会
- 16日 第1回運動器リハビリテーション委員会（東京） 永田
- 19日 第5回ロコモコーディネーター資格研修会（大阪） 長谷川
- 25日 第286回OAOA研修会
- 25日 運動器検診講演（豊中市医師会） 貴島
- 30日 第2回40周年記念祝賀会準備委員会
栗本、前中、白木、黒田

7月

- 1日 健康問題相談 児島
- 3日 第1回運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会（東京） 貴島
- 4日 第1回IT戦略委員会（TV） 白木
- 7日 第1回大阪府医会連合代表者会議 前中
- 9日 療養費適正化勉強会 山本（哲）、前中、小林、岸本、木下、神藤、宮田他
- 14日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 16日 第2回JCOA学術研修委員会（札幌） 長谷川、堀口
- 17・18日 第29回JCOA学術集会（札幌） 前中、長谷川、小林、
増田、山本（哲）他多数
- 17日 第2回無床診WG委員会（札幌） 矢倉

28日 第1回事故調支援委員会 小林
 23日 第287回 OCOA 研修会
 31日 療法士会 第27回勉強会 白木

8月

3日 第2回編集委員会・編集WG委員会 (TV) 永田
 5日 健康問題相談 山本(哲)
 6日 OCOA 特別研修会 第5回疼痛・ロコモフォーラム
 7日 平成28年度第3回一般社団法人 JCOA 理事会 (大阪) 長谷川
 7日 第13回技術講習会 (大阪) 白木
 20日 第288回 OCOA 研修会
 20日 広報委員会 永田、宮田、調子、吉村、中野、中川、山口康、太田、
 神藤、宮崎
 21日 第2回 JCOA 医療システム委員会 前中、岸本、宮田
 27日 ロコモ健康フォーラム2016 (大阪) 上野、前中、宮田、増田 他多数
 27日 第3回エコーセミナー (大阪) 大島他14名

9月

2日 健康問題相談 児島
 3日 9月 OCOA 理事会
 8日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
 9日 大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会 小林
 9日 運動器検診講演 (大阪市幼稚園研究会) 貴島
 10日 大阪整形外科症例検討会 大島、岸本、太田、古瀬
 10日 松原市健康フェア 上野、木下、田上
 10日 JCOA 保険審査委員会議 (東京) 山口(眞)、増田、中川、長谷川
 11日 JOA 全国保険審査員会議 (東京) 山口(眞)、増田、中川、神藤、
 調子、長谷川
 12日 第3回(第1回)医療システム委員会テレビ会議 岸本、宮田、前中
 17日 ロコモ対策「運動器疾患/骨・関節フォーラム」 大阪会場
 24日 淀川区「みんなの健康展」 福井、梁、中川
 24日 第289回 OCOA 研修会
 24日 第3回編集委員会・第3回雑誌編集WG (東京) 永田
 24日 あべの区民健康講座 神藤、中野
 25日 第3回 JCOA 学術研修委員会 (東京) 長谷川、堀口
 29日 第2回事故調支援委員会 小林

10月

- 1日 アベノ健康展 中野、神藤、金子（非会員）
- 1日 住吉区健康祭り 新井、三橋、健道、白木
- 1日 保険医まつり 調子、宮田、増田
- 2日 保険医まつり 前中、山口（康）、木下
- 2日 とよなか市民健康展 清水、辺見、片岡、山本
- 6日 大阪マラソン説明会 森、永田、荻野、北野
- 7日 健康問題相談 山本（哲）
- 8日 骨と関節の日メインイベント（大阪狭山市） 上野、宮田、山本（善）他
- 8・9日 JCOA 研修会（伊勢・志摩） 多数
- 13日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 15日 第1回医業経営委員会（東京） 矢倉
- 15日 「みんなの救急&健康」講習会・健康ウォーク（松原市） 上野、木下
- 16日 第4回 JCOA 理事会（東京） 長谷川
- 16日 第16回テニス部例会 岸本他9名
- 16日 羽曳野市ふれあい健康まつり
調子、増田、森下、神藤、日下、木下、岩本、松谷
- 22日 西成区みんなの健康展 森、三浦、森本、佐々木、二木、三村、竹中（非会員）
- 23日 第2回 IT 戦略委員会（東京） 白木
- 23日 第4回医療システム委員会（東京） 岸本
- 29日 第290回 OCOA 研修会
- 30日 大阪マラソン

11月

- 3日 第2回 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会（東京） 貴島
- 3日 第64回 OCOA ゴルフコンペ 上野、宮崎他
- 4日 健康問題相談 児島
- 10日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 11日 第1回交通事故医療委員会 行岡、家出、前中、宮内、森、山本哲、馬場、原
- 11日 大阪府自動車保険医療連絡協議会 行岡、山本（哲）
- 13日 大阪府医師会医学会総会 森下、増田、調子、山本（哲）、森本、早石、栗本
大阪府医師会医学界総会 評議員会 森本、早石、栗本
- 13日 大阪臨床整形外科医会療法士会総会および研修会 白木
- 13日 平成28年度 運動器リハ・セラピスト資格継続研修会（大阪）
前中、増田、上野、永田、堀口、清水、日下、山本（善）、岸本、和田、北野
- 17日 運動器検診講演（北区学校保健協議会・保健大会） 貴島

- 19日 近畿ブロック会議（奈良担当）
前中、長谷川、増田、藤本、小林、白木、山本（哲）、栗本、右近、森本、
宮田、黒田、木下、中野、岸本、貴島
- 19日 港区健康フェスタ 2016
- 20日 第6回口コモコーディネーター資格研修会（東京） 長谷川
- 20日 JCOA シンポジウム 前中、山本（哲）、岸本、森下、三浦、
宮田、山口（眞）、長田
- 20日 第5回医療システム委員会 前中、岸本、宮田
- 24日 第3回事務調支援委員会 小林
- 24日 運動器検診講演（貝塚市医師会） 貴島
- 24日 第2回大阪府医会連合代表者会議 前中
- 26日 第291回 OCOA 研修会
広報委員会 小林、山口（康）、太田、神藤、小林、宮田、荻野
宮崎、西澤、中川、岸本
- 30日 運動器検診講演（西区学校保健協議会・保健大会） 貴島

12月

- 1日 運動器検診講演（中央区学校保健協議会・保健大会） 貴島
- 2日 第4回編集委員会・第4回雑誌編集WG委員会（TV） 永田、宮島
- 2日 健康問題相談 山本（哲）
- 3日 12月 OCOA 理事会
- 8日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 18日 第5回 JCOA 理事会（東京） 長谷川
- 29日 40周年記念準備委員会及び総会レジメ準備委員会
前中、長谷川、小林、増田、藤本、白木、山本（哲）、宮田、木下、中野、
上野、神藤、調子

平成29年1月

- 22日 第7回口コモコーディネーター資格研修会（鹿児島） 長谷川
- 14日 第292回 OCOA 研修会
- 15日 第3回無床診WG委員会（東京） 矢倉
- 23日 第6回編集委員会・第6回雑誌編集WG 永田
- 26日 第4回事務調査支援委員会 小林

2月

- 3日 健康問題相談 児島

- 4日 第4回大阪臨床整形外科医会リハビリテーション研修会
- 5日 第6回医療システム委員会 前中、岸本、宮田
- 5日 JCOA 病院部会(東京) 古瀬
- 5日 日整会広報・渉外委員会 JCOA 医療システム委員会合同委員会
前中、岸本、宮田
- 9日 大阪府医師会学校医部会常任委員会 貴島
- 17日 運動器検診講演(大阪府学校医会) 貴島
- 18日 第293回 OCOA 研修会
- 18日 広報委員会 宮田、岸本、太田、吉村、神藤、中野、西澤、調子
宮崎、永田他
- 19日 第6回 JCOA 理事会(東京) 長谷川
- 22日 平成28年度第5回 JCOA 編集委員会・第5回 JCOA 雑誌編集WG
20:00~22:00(ウェブ会議) 永田、宮島
- 23日 第3回大阪府医会連合代表者会議 前中
- 26日 事故調支援委員会 小林
- 28日 広報委員会及び OCOA40 周年記念誌委員会

3月

- 3日 健康問題相談 山本(哲)
- 4日 3月 OCOA 理事会
- 4日 大阪整形外科症例検討会 岸本、大島、古瀬、太田
- 18日 第294回 OCOA 研修会
- 30日 第5回事務調査支援委員会 小林

(4) 府医プロジェクト委員会(順不動)

- ① 府医交通事故医療委員会[年2回]
(茂松、行岡、森、宮内、山本(哲)、前中 他)
- ② 府医健康スポーツ医学委員会[年2回]
(小林)
- ③ 府医労災部会役員会 [年6回]
(河村、武田、中川、行岡、宮内、宮田、村上他)
- ④ 労災保険診療審査会[毎月]
(池田、石井、稲毛、長谷川、上野、調子、長濱、堀口、武田、森、宮内他)
- ⑤ 社会保険診療報酬支払い審査委員会[毎月]
(石井、岩本、小林、増田、中川、杉本、栗田、寺川、尾池、五島他)
- ⑥ 国民健康保険診療報酬支払い審査委員会[毎月]

(武田、綿谷、村上、和田、神藤他)

- ⑦ 府医医学会運営委員会[毎月]
(森)
- ⑧ 府医医事紛争特別委員会[毎月]
(小島、森下、古瀬他)
- ⑨ 国保柔整施術療養費審査会[毎月]
(岸本、三浦、木下、西澤、西浦、吉村)
- ⑩ 社保柔整施術療養費審査会[毎月]
(藤本、山口(康)、白木、荻野、山口真)
- ⑪ 大阪府医会連合代表者会議 年4回
(前中)
- ⑫ 国保連合会介護給付費審査員
(茂松他多数)
- ⑬ 大阪府医師会学校医部会
(貴島)
- ⑭ 国民年金、厚生年金障害認定審査、大阪府子ども会安全共済会審査
(堀木篤、太田信彦)
- ⑮ 大阪府医師会事故調査支援委員会
(小林)
- ⑯ 大阪府医師会指導委員会
(石井、増田、中川、寺川)
- ⑰ 大阪府自動車保険医療連絡協議会
(行岡、山本(哲))

(5) 福利・厚生事業

- ① 第63回 OCOA ゴルフコンペ
平成28年5月29日 泉ヶ丘カントリークラブで開催された。
第64回 OCOA ゴルフコンペ
平成28年11月3日、天野山ゴルフ倶楽部で開催された。
- ② テニス部会
第16回 OCOA テニス部例会
平成28年10月16日(日) 江坂テニスセンター インドア
第17回 OCOA テニス部例会
平成29年3月26日(日) 江坂テニスセンター インドア

(6) 広報事業

1. 第42号 OCOA 会報発行[H28]

小林、宮田、中川、永田、山口（康）、斧出、白木、太田、荻野、神籐、
調子、中野、吉村、西澤、前野

2. 平成28年度「骨と関節の日」行事報告

<メイン行事> 参加者数 285名

H28年10月8日（土） 於 大阪狭山市文化会館 sayaka ホール 小ホール

講演1 あなたは大丈夫？ いつまでも達者で歩けるロコモ対策 山本 善哉

講演2 みんなでロコモ対策 宮田 重樹

<サブ行事 平成28年>

松原市健康フェア

日 時：平成28年9月10日（土） 場 所：ゆめニティプラザ

骨密度測定とその説明 健康相談

主催 松原市医師会

淀川区みんなの健康展

日 時：平成28年9月24日（土） 場 所：淀川区民センター

プログラム/内容 骨塩量測定とその説明

住吉区健康祭り

日 時：平成28年10月1日（土） 場 所：住吉区民センター

プログラム/内容 骨塩量測定とその説明

アベノ健康展

日 時：平成28年10月1日（土） 会 場：阿倍野区役所

プログラム/内容 骨塩量測定、骨粗鬆症医療相談 ロコチェック

とよなか市民健康展

日 時：平成28年10月2日（日） 会 場：中央公民館 アクア文化ホール

プログラム/内容 ロコモ度テスト 骨塩量測定

「みんなの救急&健康」講習会 （松原市）

日 時：平成28年10月15日（土） 会 場：松原市医師会館

1 AED講習会

2 講演 「健康ウォーク」講師 松谷之義（医療法人松徳会 松谷病院理事長・
日本ノルディック・ウォーク学会会長）

講演の後 松原中学校グラウンドをウォーキング

共催：松原消防署

羽曳野市ふれあい健康まつり

日 時：平成28年10月16日（日） 会 場：総合スポーツセンター はびきのコロセ
アム

プログラム/内容 : ロコチェックと骨塩量測定、整形外科専門医による説明と一般相談
西成区みんなの健康展

日 時 : 平成 28 年 10 月 22 日 (土) 会 場 : 西成区民センター

プログラム/内容 骨塩量測定とその説明

港区健康フェスタ 2016

日 時 : 平成 28 年 11 月 19 日 (土) 会 場 : 大阪市立港区民センター

プログラム/内容 ロコモチェック 健康相談

市民公開講座 ロコモ健康フォーラム

日時 : 平成 28 年 8 月 27 日 (土) 会場 : 天王寺都ホテル

テーマ「ロコモ対策と認知症」

- 1 「ロコモと認知症を予防する」 宮田重樹 (宮田医院 院長)
- 2 「黄昏のリンゴ (認知症予防落語)」 桂 福丸

あべの区民健康講座

日 時 : 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 会 場 : 阿倍野区民センター

- 1 : 「寝たきりの危険信号 ロコモ症候群は何？」 神藤 佳孝
- 2 : 「いすに座ったままできるロコモ予防体操」 竹尾 吉枝
- 3 : 「リピート山中氏による歌とロコモ予防体操」 リピート山中 (笑い涙の吟遊詩人)

3. インターネットのホームページを通じて、各 OCOA の学術講演会やその他の活動を公開した。(JCOA および OCOA の ML 管理者 岸本)

4. FAX 網の整備を F-NET によって行った。(宮崎)

上記報告事項について審議され、賛成多数により承認された。

第 1 号議案 平成28年度収支決算について承認を求める件

白木 隆士 副会長

平成 28 年度 OCOA 会計報告

一般会計収支報告

平成 29 年 1 月 31 日現在

平成 28 年度 OCOA 会計報告

一般会計収支報告

自 平成 28 年 2 月 1 日 至 平成 29 年 1 月 31 日

収入の部	支出の部
------	------

項 目	金 額	項 目	金 額
前期繰越額	13,689,422	印刷費・会報等作成費	3,132,424
会費収入、JCOA入会金	17,685,000	会議費	1,201,652
名簿・会報広告収入	1,123,000	会費(JCOA他)	11,460,000
府医師会助成金	300,000	慶弔費	96,849
受取利息(医師信用組合)	1,620	広告費(ホームページ維持費)	129,600
受取利息(三井住友銀行)	20	雑費	104,439
一般・学術間資金振替	3,234,752	助成金OCOA療法士会	650,092
		骨と関節の日活動費	1,004,000
		研修会費	12,000
		消耗品費	3,834
		事務費	24,903
		出務費	1,204,809
		会計事務手数料	340,417
		旅費交通費	70,360
		通信費	74,967
		手数料	953,700
		福利厚生費	1,670,073
		寄付金	200,000
		租税公課(収入印紙)	10,000
		大阪マラソン関連費用	809,819
		次期繰越額	12,879,876
合 計	36,033,814	合 計	36,033,814

財産目録

平成 29 年 1 月 31 日現在

項 目		金 額
資 産	府医師信用組合 普通預金	2,056,889
	府医師信用組合 定期預金	4,777,650
	南都銀行帝塚山支店 普通預金	45,337
	手許現金有高	0
	40周年記念準備金積立(府医師信用組合 普通預金)	6,000,000
資 産 合 計		12,879,876
負 債	預り金(源泉所得税)	947
	負 債 合 計	947

差引純資産	12,878,929
-------	------------

学術会計収支報告

自平成28年2月1日 至 平成29年1月31日

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越額	4,876,543	会議費	160,410
研修会(第282回～第292回)	3,614,460	寄付金	600,756
第3回リハビリテーション研修会	263,000	出務費	616,297
エコー研修会	99,000	手数料	704,988
ロコモ対策 骨・関節フォーラム	466,000	ゆうパック	1,950
セラピスト研修会	830,000	理事会会議費	255,000
受取利息(医師信用組合)	514	事務費	2,112
受取利息(三井住友銀行)	42	研修会単位申請料	391,288
受取利息(ゆうちょ銀行)	28	セラピスト研修会費	405,808
		研修会費	652,679
		賃借料	89,044
		通信費	9,870
		旅費交通費	128,000
		雑費	24,520
		一般・学術間資金振替	323,475
		次期繰越額	287,213
合計	10,149,587	合計	10,149,587

財産目録

平成29年1月31日現在

項目		金額
資産	府医師信用組合 普通預金	1,190,745
	府医師信用組合 定期預金	1,523,667
	南都銀行帝塚山支店 普通預金	39,481
	ゆうちょ銀行	0
	手許現金有高	118,220

資 産 合 計		2,872,113
負 債		
負 債 合 計		0
差 引 純 資 産		2,872,113

監査報告書

一般社団法人 大阪臨床整形外科医会 殿

平成28年度の一般社団法人 大阪臨床整形外科医会の
歳入、歳出に付き、平成29年2月18日慎重に監査を実
施した。

監査の結果、適正に会計処理管理されていることを認め
る。

平成29年2月18日

監事 松矢浩司 

監事 志田晃司 

第1号議案について審議され賛成多数で承認された。

第2号議案 平成29年度事業計画について承認を求める件
前中会長

平成29年4月総会議案書 OCOA事業計画

我々を取り巻く環境は絶えず変動しています。英国のEUからの離脱、トランプ米国大統領誕生、イタリアのレンツイ首相の退陣などは今年が世界を大きく転換する変革の年であることを示しています。戦後、ナショナリズムに代わってグローバリズムの概念が広がり、貿易交流の活発化が世界の繁栄をもたらしました。しかし、グローバル化の恩典は一部の金融資本、独裁国の支配者層に富の集中をもたらす手段になっています。グローバル化がもたらす不正への規制は遅れ、タックスヘイブンのような税金逃れも見過ごされた結果、格差社会が増大しているのです。働く者が貧しく、働かない者が富裕化することへの反発がアメリカの革命的政変を起こし、トランプ時期大統領の出現に繋がったと言われています。「資本主義は多数の人々を利する制度にしなければならない」との考えから「グローバリズムからナショナリズムへ」大きく舵が切られたと言えるでしょう。

我々医療界に影響が出てくるのは少し先になるでしょうが、世界の流れを常に感じながら将来に向けて医業経営計画を立てる必要があります。

わが国では投資より貯蓄、消費より節約といったマイナス思考がデフレを長引かせています。医療経済も例外ではありません。財政至上主義による薬価、医療費削減といった医療縮小計画の問題点などを議論し、JCOA、整形外科医政協議会、JOA、大阪府医師会、日本医師会を通じ提言を行います。

活動方針は平成28年度方針を継続致します。大きな変更点はありません。

特に重点を置く活動を列挙します。

① 40周年記念事業の完遂

平成29年10月21日(土)開催の記念講演会、祝賀会の準備

40周年記念誌作成には会員からの情報提供が必要です。ご協力をお願い致します。

② OCOA研修会の充実

研修会内容・取得単位種類を充実し、同時に広報活動を活発にして参加者増を計ります。定例研修会以外に特別研修会の開催も模索します。

③ 骨と関節の日関連の講演、大阪マラソンなど公的活動を引き続き実施します。

後援・共催会社の減少を食い止め、活動に支障が出ないように留意いたします。

④ 会員数500名以上が目標ですが未達成です。研修会、メールなどを利用し新会員勧誘に努めます。会員諸子の御助力をお願い致します。

⑤ 一般会計と学術会計を統一し会計業務の合理化を計ります。

⑥ 今年は300回研修会達成の年に当たります。研修会講演抄録集を作成するた

めの予算化を行います。

- ⑦ 平成30年の医療・介護費同時改定に向けて遺漏がないように対応します。

詳細な活動方針を以下に示します。

1. 組織の強化

- (1) 一般社団法人大阪臨床整形外科医会の設立により、公益団体として整形外科医療の研鑽、研究に寄与し、また、一般市民へ運動器疾患及びロコモティブシンドロームに対する啓発活動を積極的に行う。
- (2) JCOA研修会及び、JCOA近畿ブロック会等に積極的に参加し、JCOAの地域及び全国の会員とも交流を促進し、親睦と団結に貢献する。
- (3) 日本整形外科学会、その他の関係諸学会、日本医師会、大阪府医師会、大阪府医会連合、その他医療団体との連携を強化する。
- (4) 関連する医療周辺問題に対し調査研究を行い、公的な立場で提言を行う。
- (5) 会員の権益擁護のため、理事会活動、各種委員会活動を活発に行う。
- (6) 未加入の整形外科医の入会促進のため、積極的に勧誘活動を行う。
- (7) インターネット通信及びF-ネットを用いて、会員への連絡、広報を迅速かつ広く行う。
- (8) インターネットを活用した広報を実行する。
- (9) 大規模災害時の連絡網の整備を行う。

2. 学術活動

- (1) 生涯研修および自己啓発のため、下記の学会及び団体の認定単位を取得できるような研修会を開催する。日本医師会生涯教育研修の単位、日本整形外科学会の専門医、スポーツ医、リウマチ医、脊椎脊髄病医、運動器リハビリテーション医の認定単位、また日本リハ医学会の認定単位、日医健康スポーツ医の単位、日本手外科学会専門医単位、日本リウマチ学会および財団。
- (2) 生涯教育をより一層充実させるために、各大学および関係病院との連携を密にする。
- (3) 平成29年度も年間11回の定期研修会を、会員に役に立つ充実した形で開催する。また、画期的新薬、医療技術に関すること、医業経営および医政に関する特別研修会も積極的に開催する。O C O A活動にふさわしい講演会等には共催、後援を行う。
- (4) 研修会には会員以外にも勤務医、研修医にも参加を求め会員との相互理解を深める。
- (5) 運動器リハビリテーションをより発展させるために療法士会と合同研修会を開

催する。療法士とOCOA会員間の連携協力を促進する。

3. 保険医療に関する諸問題の研究と対策

(1) 国民の健康を守るためにはさらなる医療技術の研鑽を行うことが大事であり、医療技術に対して正しい評価をして頂く事が必要である。正しい評価を得るためには、OCOAの活動だけでは成果を上げるのが困難であるため、この問題に関してはJCOAの整形外科医政協議会を通じて実現していくよう努力する。

(会員の皆様が整形外科医政協議会へご加入下さいまして、ご支援下さいますようお願い致します。)

(2) 医療報酬、審査、指導、老人保健、介護保険に関して研究と対策を実行する。

4. 医業周辺業種への対策

(1) 日本一の会員数をバックに、OCOAの各委員会の意見が府医、JCOA、日整会、日医の各委員会に反映されるよう努力する。

(2) 柔整問題は、近年さらに深刻化し色々な課題と問題が露呈されてきた。今後この問題に対して適切に対処するために、会員一同が関心を持って色々な情報を収集し、議論していくことが必要である。

5. 高齢者対策および介護保険対策

(1) 「急性期リハビリは医療保険にて、維持期リハビリは介護保険にて行う」「要支援者の介護が都道府県に移管される」という厚生労働省の方針の下、我々医療機関が介護保険に参入するべきかどうか、参入するのであればどのように参入すればいかの課題、問題点を検討し会員に広報する。

(2) 運動器リハビリテーションが介護保険へ移行される問題点を検証する。

(3) 超高齢社会の現在、高齢者の終の棲家として、病院→介護施設→自宅という流れが誘導されつつあり、整形外科医も在宅医療に参画する機会が増えてくることが予想される。在宅医療に参画する整形外科医の状況を把握し対応を検討する。

6. ロコモティブシンドローム(以下ロコモ)の認知度向上に対する取り組み

第2次健康日本21のロコモ「認知度」の目標値は、平成34年度までに80%に達することとされている。平成28年の日本整形外科学会の発表では、「認知度」が47.3%、「理解度」が19.9%であり、各整形外科関連団体のより一層の努力が必要である。平成28年6月に、全国ストップ・ザ・ロコモ協議会(SLOC)の第5回ロコモコーディネーター資格取得研修会 in Osakaが開催され、府下を中心に217名の資格取得者が誕生した。

ロコモコーディネーターをどう活用するかは市町村の裁量によるが、今後の市町村の介

護予防の戦力となることが期待される。今年度も本法人は JCOA および SLOC と連携して若しくは独自に研修会、講演会等を開催して国民にロコモを啓発する。

7. 運動器リハビリテーションの推進と運動器を専門とした PT・OT の育成

OCOA は会員医療機関に所属している療法士を中心に、平成 23 年 12 月に OCOA 療法士会を立ち上げ、これまで個人や各医療機関任せになっていた知識・技術の習得、研鑽を組織的・系統的に行ってきた。OCOA は引き続き、療法士会に対して人的・財政的支援を行う。平成 26 年度から、「OCOA・療法士会合同研修会」を発展的に解消し、「OCOA リハビリテーション研修会」を新たに開催し、OCOA 会員の日本リハ医学会 10 単位の取得が可能となった。年 1 回程度開催する本研修会は医師、療法士が参加できる画期的な研修会であり、引き続き今後も開催する。

8. 労災保険、交通事故医療、医事紛争に関する研修活動の強化。

交通事故の物損事故の増加、交通事故の人身傷害保険の広まり、労災レセプトの電算化、交通事故医療へ施術業者の参入の増加など様々な問題を有する分野であるが、JCOA 自賠労災委員会、府医労災部会、府医交通事故医療委員会等と連携して、もしくは情報を共有して会員の利益に寄与したい。

9. 広報・情報活動

- (1) 会報を年一回発行する。
- (2) 月一回開催する研修会の案内状に同封して、きめ細かく、情報を会員に伝達する様努力する。
- (3) OCOA のホームページを整備し、充実させるよう努力する。
- (4) OCOA メーリングリスト登録メンバーを増やし、積極的に活用する。
- (5) 「運動器の 10 年・骨と関節の日」活動を行う
 - 1、平成 29 年 7 月 8 日 ロコモ健康フォーラム 2017 天王寺都ホテル 予定
 - 2、平成 29 年 10 月 14 日 骨と関節の日大阪メイン行事 新大阪ブリックビル予定
- (6) 空手、ラグビー、テニス、柔道、市民マラソン等の大会時のドクターを OCOA として積極的に支援する。

10. 福利・厚生活動

- (1) 会員親睦ゴルフコンペ
 - 第 65 回ゴルフコンペ (春季) 平成 29 年 5 月 28 日 枚方カントリー
 - 第 66 回ゴルフコンペ (秋季) 平成 29 年 11 月 3 日 (祝・金) 天野山カントリー
- (2) 会員親睦テニス大会 年 2 回予定

11. 平成 29 年度研修会

第 295 回研修会 (4 月 15 日 : ANA クラウンホテル : 大正富山)

総合司会 : 堀口泰輔 受付 : 日下昌浩

なお日整会のほかに後日

日本リハビリテーション学会

日医健康スポーツ医学再研修会にも単位申請する予定です。

1 「投球肘障害の診断と治療」 座長 荻野 晃

医療法人川崎病院 整形外科 部長 戸祭正喜

日整会 (2、9) S(スポーツ) 日医生涯教育 (11、72)

2 「整形外科医の行う運動器リハビリテーション」 座長 山本 哲

近畿大学医学部リハビリテーション医学 教授 福田寛二

日整会 (4、13) Re(運動器リハビリ) 日医生涯教育 (10、19)

第 296 回研修会 (5 月 13 日 : ホテルグランヴィア : エーザイ)

総合司会 : 堀口泰輔 受付 : 宮内 晃

1 「関節リウマチの患者背景より考える csDMARDs の使いどころ」 座長 神藤佳孝

豊橋市民病院リウマチ科部長 平野 裕司

日整会 (6、12) R(リウマチ) 日本リウマチ財団登録医教育研修単位

日本リウマチ学会教育研修単位 日医生涯教育 (4、5)

2 「医療チームの安全を支えるノンテクニカルスキル
～スピークアップとリーダーシップ～」 座長 長谷川利雄

大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部部长・病院教授 中島和江

日整会 (14-1) 日医生涯教育 (7、10)

第 297 回研修会 (6 月 24 日 : リーガロイヤルホテル : 小野薬品)

総合司会 : 上野憲司 受付 : 和田孝彦

1 「骨折予防におけるスポーツ医学の役割」 座長 西澤 徹

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター講師 岩本 潤

日整会 (2、13) S(スポーツ) 日医生涯教育 (19、57)

日医健康スポーツ医学再研修会

2 「人工関節周囲感染治療の tips, tricks and traps」 座長 森下 忍

関西医科大学整形外科学教室講師 真 賢一

日整会 (14-2) 日医生涯教育 (7、8)

第 298 回研修会 (7 月 29 日 : ホテルインターナショナル : ファイザー)

総合司会 : 梁 裕昭 受付 : 中野晋吾

1 「医療安全の視点から抗炎症を考える ー運動器疼痛の薬物療法ー」 座長 貴島浩二

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター一部長・准教授 住谷 昌彦

日整会 (14-1) 日医生涯教育 (7、19)

2 「整形外科診療に役立つ神経内科の知識」 座長 堀口泰輔

大阪医科大学神経内科講師 中嶋 秀人

日整会 (7、8) 日医生涯教育 (61、62)

大阪臨床整形外科特別研修会 (8月5日: ANA クラウンプラザホテル大阪:

塩野義、日本イーライリリー)

1 「日常臨床に潜んでいる倫理的ジレンマに気づく」

座長 永田行男

東京大学大学院医学系研究医療倫理学分野客員研究員箕岡医院院長 箕岡真子

日整会 () 日医生涯教育 ()

2 「高齢者腰椎疾患の病態と治療」

座長 吉村弘治

慶応義塾大学医学部整形外科学教室教授 松本守雄

日整会 () 日医生涯教育 ()

第299回研修会 (8月19日: ANA クラウンホテル)

第300回記念研修会 (9月30日: ANA クラウンホテル)

第301回研修会&40周年記念講演会 (10月21日: リッツカールトン)

第302回研修会 (11月25日: リーガロイヤルホテル)

第303回研修会 (1月27日: ホテルインターナショナル: 日本臓器)

第304回研修会 (2月17日: ホテルグランヴィア: 科研製薬)

第2号議案について審議され賛成多数で承認された。

第3号議案 平成29年度収支予算案について承認を求める件

白木 隆士 副会長

平成29年度OCOA会計予算案

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越額	15,360,701		
JCOA会費収入・ 入会金	12,100,000	JCOA 会費・入会金	12,100,000
OCOA会費収入	6,000,000	印刷費・会報、名簿作成費	3,500,000
研修会会費収入	5,000,000	通信費	60,000
名簿・会報広告収 入	1,800,000	福利厚生費	800,000

府医師会助成金	300,000	出務手当交通費	1,000,000
骨と関節の日助成金	100,000	骨と関節の日活動費	1,000,000
受取利息	2,000	大阪マラソン関連費用	800,000
		助成金OCA療法士会	700,000
		各種委員会会議費(含災害対策)	300,000
		事務費	400,000
		理事会会議費	1,500,000
		総会費	200,000
		広告費(ホームページ維持費)	130,000
		慶弔費	100,000
		40周年記念事業準備金	3,000,000
		研修会関連費用	1,000,000
		手数料	20,000
		エコー講習会、療養費適正化など	600,000
		学会助成金	1,000,000
		予備費	12,452,701
合計	40,662,701	合計	40,662,701

第3号議案について審議され賛成多数で承認された。

第4号議案 その他

前中 孝文 会長

6. 閉会宣言

小林 正之 副会長

平成 29 年度総会議事録

議 長

早石雅彦



議事録署名人

岸本 成人



議事録署名人

宮内 重樹

印



平成 29 年 4 月 15 日